

第3章 食育の目指す姿

1 基本理念

「広げよう つなげよう」

みんなで創る食育の環^わ

～目指す姿～

市民一人ひとりが心身ともに

健康で生き生きとした毎日を送る

長井市は四季の彩り豊かな自然に支えられ、美しい田園地帯が広がる“水と緑と花のまち”として、「みんなで創るしあわせに暮らせるまち長井」を目指しています。本市には、古くから地域に根差し、歴史や伝統に裏打ちされた、数多くの食に関する地域資源が存在します。これらの恵まれた資源（環境）を生かしながら、市民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むためには、幼児期や学童期からの食育を推進することが重要です。

食育を通じて、健康な心と体を育て、人と関わる力を養い、伝承されてきた文化の理解や郷土料理への関心、健全な食習慣や食の安全についての理解、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちを育むよう努めます。

食育に関する施策の実効性を高めていくために、家庭、地域、生産者、保育施設、教育機関、食育推進関係団体、事業者などの「多様な関係者の取り組みの環^わ」、「長井の自然・文化・教育などの環^わ境」、レインボープランに見られる農薬や化学肥料を制限した土で育てた安全安心な農産物を地域の家庭で消費する「台所と農業をむすぶ資源循環^環」の理念など、この“食育の環^わ”を広げ、次世代につなぎながら、オール長井で創っていくことが大切です。

第2次長井市食育推進計画では、目指す姿である「市民一人ひとりが心身ともに健康で生き生きとした毎日を送ること」ができるよう、4つの基本目標を柱に、重点目標を設定しながら、5年間、取り組みを推進していきます。

2 基本目標および重点目標

子どもから高齢者まで、市民一人ひとりが心身ともに健康で生き生きとした毎日を送ることができるように、4つの基本目標と重点目標を掲げて推進します。

目標1 食を楽しみ、食への感謝の心を育てる

共食^{※19}を通じて食べる喜びを実感し、食への理解を深めるとともに感謝の心を育みます。

目標2 食による健康な身体づくり

生涯にわたり心身を健康に保てるよう、健康増進や生活習慣病予防のためにバランスのとれた食生活の普及に取り組みます。

目標3 食の安全安心と地産地消の推進

安全安心な学校給食の提供とともに、食に関する情報を提供し、「食」と「農」についての理解を深め、地産地消を推進します。

目標4 食文化の継承

地場産農産物を使った郷土料理や伝統食材への知識を深め、長井の伝統ある食文化の継承を推進します。

重点目標

子どもたちの食への理解や関心を深め、感謝の心を育む

食育の推進に当たって、人生の早い段階での取組みが効果的との観点から、「子どもたちの食への理解や関心を深め、感謝の心を育む」ことを重点目標として設定しました。特に子ども達の食の基礎を形成する場である家庭での食育、とりわけコミュニケーションや豊かな食体験にもつながる家族との“共食（きょうしょく）”^{※19}を食育の原点として重視しつつ、目標1から目標4の具体的な施策の中で取り組むこととします。

第2次長井市食育推進計画イメージ

【目標1】

食を楽しみ、
食への感謝の心を
育てる

【目標2】

食による健康な
身体づくり

【目標4】

食文化の
継承

【目標3】

食の安全安心と
地産地消の推進

長井を愛し誇りに思う
心、感謝と思いやりに
満ちた心である
「長井の心」

《重点目標》 子どもたちの食への理解や関心を深め、感謝の心を育む

【ライフステージ別の食育推進の視点】



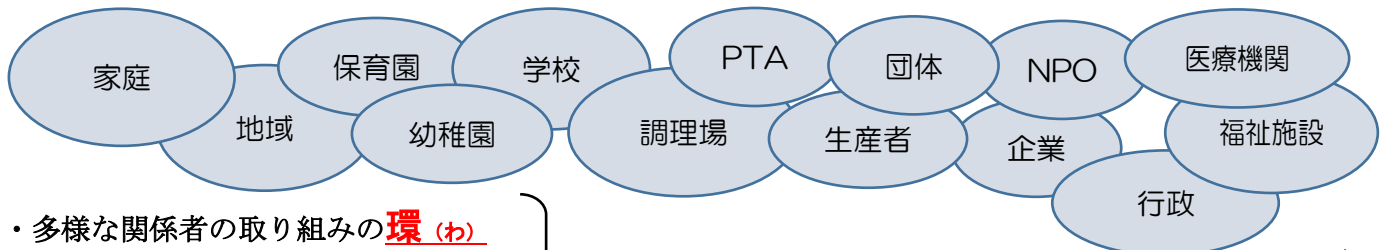
【到達目標】

生活習慣の形成、健やかな発育

生活習慣病の
予防

介護
予防

～多様な関係者の取り組み、連携、協働、情報発信～



- ・多様な関係者の取り組みの**環(わ)**
- ・長井の自然・文化・教育などの**環境**
- ・台所と農業をむすぶ資源循環**環**

“広げよう つなげよう みんなで創る食育の**環**”

目指す姿

市民一人ひとりが心身ともに健康で生き生きとした毎日を送る